

平成30年度畜産・酪農収益力強化総合対策基金等事業（平成29年度補正）
繁殖性等向上対策事業（技術力向上のための研修）

「OPU－IVFの基礎講習とMPTの新しいアプローチ」

in 山口大学

開催要領

1 目的

畜産・酪農の生産力強化を図るためには、地域の課題となっている繁殖性の向上や子牛の損耗防止等の技術的な問題を改善していくことが必要となる。

そこで、本事業では、先進的または高度な畜産技術を活用して地域の課題を解決できる畜産技術者を養成するため、繁殖性向上に係る技術を有し、研修会等の開催が可能な専門機関（畜産試験場、大学等）に協力を要請し、地域のニーズに即して行う実践的な研修会を開催する。

本研修会においては、畜産農家の生産力強化、収益性向上のための技術（牛経膈採卵（OPU）、体外受精胚作出のための基本手技、代謝プロファイルテスト）について、現場で実践するための必要な知識、基本的な手技の習得を目指す。

2 主催 公益社団法人 畜産技術協会

3 開催日時 平成30年12月20日（木）9：30～21日（金）16：00（20日9：00から受付）

4 開催場所 山口大学 吉田キャンパス 大動物教育研究棟
（〒753-8515 山口県山口市吉田1677-1）

5 研修内容及び講師

12月20日（木）

講師：田中昌子（山口大学共同獣医学部 臨床教授）
谷口雅康（山口大学共同獣医学部 准教授）

内容：OPU概論（講義）と実践（演習）

12月21日（金）

講師：高木光博（山口大学共同獣医学部 教授）
田中昌子（山口大学共同獣医学部 臨床教授）
谷口雅康（山口大学共同獣医学部 准教授）

内容：①体外受精胚作出に係る基本手技と胚の取り扱い

②代謝プロファイルテストを用いた牛群評価（講義）と酸化ストレス度評価（演習）

6 募集人員 5名程度（獣医師に限る。）

※受講希望者多数の場合は、選考にて実習受講者を選定するものとします。

7 参加費用

（1）研修会の受講料は無料

（2）研修会受講のために必要な交通費、宿泊費等は受講生が各自負担するものとします。

8 参加申込 受講をご希望の方は、11月30日（金）までに、別紙「研修参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailで事務局あて申し込みをお願いします。

9 申込先 公益社団法人 畜産技術協会 担当；鈴木、渡邊
TEL：03-3836-2301 FAX：03-3836-2302 E-mail：oubo@jlta.jp

10 その他 防疫に関する注意事項

防疫の関係上、受講者は、研修開催前一週間は海外に渡航・滞在しないようをお願いいたします。また1カ月以内に海外を訪問した人は、事前に申告してください。

平成 30 年度畜産・酪農収益力強化総合対策基金等事業(平成 29 年度補正)

繁殖性向上対策事業(技術力向上のための研修)

「OPU-IVF の基礎講習と MPT の新しいアプローチ」

in 山口大学

参加申込書

⇒ 申込先 E-mail : oubo@jlta.jp または FAX : 03-3836-2302

公益社団法人 畜産技術協会 宛

★ 参加ご希望の方は、必要事項を下記にご記入の上、お申込みください。

★ 申込締切日 平成 30 年 11 月 30 日(金)

所属・役職						
ふりがな 氏名						
年齢	才	性別	男	女	長靴のサイズ	cm
現在の 業務内容					超音波画像診断、OPU 等の経験年数	年
住所	〒 [所属先の場合は、部署名もお書き添えください。]					
TEL				FAX		
携帯 TEL				E-mail		

以下、該当項目に○を付けてください

防護服のサイズ	S	M	L	LL
交通手段	自動車		公共交通機関	

☆ 緊急時に連絡できる携帯電話番号をご記入ください。

☆ 実習受講者の選考では、「現在の業務内容」等を参考にいたしますので、必ずご記入ください。

☆ 選考結果については、後日連絡いたします。

【2018年12月20日(木)】

日付	時間	項目及び内容	場所
12/20 (木)	9:00~	受付	連合獣医学 研究科棟 1階 大会議室
	9:30~9:45	全体説明	
	9:45~11:00	OPU 技術に関する講義(田中)	大動物教育 研究棟
	11:00~12:30	OPU デモンストレーション(田中)	
	12:30~13:30	昼休憩	
	13:30~15:30	OPU 技術演習(田中・谷口)	大動物教育 研究棟
	15:30~17:00	回収卵子検査(田中・谷口)	

【2018年12月21日(金)】

日付	時間	項目及び内容	場所
12/21 (金)	9:30~12:00	体外受精胚作出演習(田中・谷口)	獣医学国際 教育研究 センター 2階 生体機能学 実習室
		・体外成熟実施後の検卵 ・胚の取り扱い ・媒精液の調整 ・媒精(体外受精)実施 ~以後、15:30 に続く	
	12:00~13:00	昼休憩	
	13:00~14:30	MPT を用いた繁殖性向上研修(高木) (講義)	獣医学国際 教育研究 センター 2階 生体機能学 実習室
	14:30~15:30	酸化ストレス評価実習(谷口)	
15:30~16:00	体外受精胚作出演習(田中・谷口)		
		・媒精(体外受精)後の検卵	